

大阪市立 喜連北 小学校



住所 〒547-0027 大阪市平野区喜連北-7-4

連絡先 ☎ 06-6790-2100

☎ 06-6799-1534

校長 廣岡 浩

開校 昭和51年度

URL <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e751740>

教育目標(めざす子ども像)

自ら学ぶ子
思いやりのある子
きたえる子



重点目標

豊かな心を持ち、意欲的に学ぶ子を育てる

教育方針

基本的な生活・学習習慣の育成を図り、基礎・基本的な学力の定着を図る

運営に関する計画

【概要】

- 学校・保護者(家庭)・地域の大人の連携を更に密にすると共に、区役所(福祉・防犯・防災・教育担当)・警察(生活安全課・地域課)などの関係諸機関との連携も更に密にし、安全・安心な学校の構築を目指す。
- 様々な体験活動を通して、広い視野のもと、心豊かな児童の育成を目指す。

【中期目標】

- 安全・安心な教育の推進
- 未来を切り拓く学力・体力の向上
- 学びを支える教育環境の充実

【年度目標】

- 安全・安心な教育環境の実現
- 豊かな心の育成
- 誰一人取り残さない学力の向上
- 健やかな体の育成
- 教育DXの推進
- 人材の確保・育成としなやかな組織づくり
- 生涯学習の支援

校長先生からのメッセージ

本校は、昭和51年6月に地域の期待を担い、この地に創立されました。平成28年度に40周年を迎え、今年度は満50歳になります。学校の敷地には、市内でも屈指の「自然園」があり豊かな緑の自然があふれ、子どもたちがその中で学んだり、遊んだりすることができます。広い運動場と共に、まだまだ新しい講堂とプール、本校の大きな特色であります。校舎間の中庭には、古代中国の様式を取り入れた「池泉庭」があり、その周辺は、自然豊かな中庭に整備されています。

教育活動においては、子どもたちと共に様々な研究・研修活動に取り組み、府や全国などの表彰を受けてきた伝統があります。今年度は、社会科を研究教科と位置付け、教員のさらなる授業力向上を通して、主体的・対話的で深い学びの具現化と学力向上を図ります。

喜連北小学校の子どもたちは、地域の皆様からの温かく厚い見守りをいただき、学校でも元気よくのびのびと学んでいます。

私たち教職員は、今後も本校の玄関の石碑に刻まれた『自ら学ぶ子 思いやりのある子 きたえる子』の喜連北教育を継承し、子どもたちの夢を育むことができる学校づくりをめざし日々教育活動に取り組んでいます。

校長 廣岡 浩

PTA 会長からのメッセージ

喜連北小学校PTAは、学校と保護者そして地域の皆様と協力して、子どもたちの健全な成長をはかることを目的に日々活動しています。

近年、子どもを取り巻く環境が日々変化している中、子どもたちの生活環境を守り、安心して安全な学校生活を送れるために、学校と保護者の連携を密にし、より良い環境づくりにつながるよう取り組んでいます。

PTA会長 堀切 康正

学校協議会 会長からのメッセージ

喜連北小学校協議会は、保護者・地域住民の声を学校に届けるとともに、多くの皆さまに学校教育の推進に今以上の関心を持っていただき、学校・家庭・地域が力を合わせ、子どもたちが健全に育まれるよう活動しています。

喜連北小学校が、安全・安心・自然の多い小学校として発展するよう頑張っています。

学校協議会会長 植西 正子

R7年度「全国学力・学習状況調査」

国語	算数	理科	
57.0	45.0	43.0	平均正答率(%)

●結果と概要／

○令和7年度は、昨年と比較すると、両教科ともに、10ポイント以上低い結果であったが、昨年度が取り立てて高かったため、経年で見ると例年通りといえる成績であった。
○無解答率は低く、意欲的に取り組んだことがうかがえる。

●取組の成果と課題／

【国語】6年間の成果として、粘り強く学習に取り組む態度が育ち、自分の言葉で表現しようとする力がついてきた。

【算数】基礎基本の計算問題など、確実にできることを積み重ねてきた。苦手にしている領域もあったが、少しずつ学習内容を習得している。

R7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」

	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (回)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ボール投げ (m)	合計 得点(点)
男子	15.31	16.96	33.35	40.07	46.57	9.56	150.86	18.73	50.92
女子	15.33	17.32	35.63	37.00	32.52	9.98	137.77	12.81	51.43

●結果と概要／

男女ともに体力合計点は全国・大阪市ともに平均点を下回った。男女ともに全体的な数値の伸びが見られた。男子は上体起こしとソフトボール投げの2種目に課題が見られた。女子は上体起こしと長座体前屈、20mシャトルラン、立ち幅とびに課題が見られる。

スポーツに関する意識調査では、男女とも肯定的にとらえていて、「運動やスポーツをすること」についての項目に対して、肯定的な解答が高かった。

●取組の成果と課題／

【取組の成果】

○体育の授業を楽しんでいる児童は年々増加傾向がみられる。これは、主体的に学習に取り組む態度の育成を大切にした体育授業における指導の工夫の成果であると分析する。

【今後の課題】

○男子にとって地域のスポーツクラブに「参加したい」という思うものが少ないのかもしれない。中学校のクラブへの期待は高く、運動することの重要性も理解している。今後も意欲を大事に育て中学校につなげていく必要がある。また、女子は、積極的に運動に取り組みたいという気持ちではないが、中学校のクラブに対しては期待している。その気持ちを継続させながら、意欲につなげられるような工夫を生み出す。

学校の特徴

喜連北小学校グランドデザイン

学校生活の合言葉

いのち一番！
にこにこ二番！
あいさつ三番！

